

topics  
01

## 超党派の若手議員で、小池都知事に 児童虐待防止の緊急提言を提出しました



↑わたしは本会議で欠席(2018.6.15)  
(メンバー：都民ファースト、自民党、公明党、  
立憲民主党、国民民主党、無所属など若手13名)

若手地方議員で超党派の児童虐待防止プロジェクトチームを組み、視察や勉強会をしています。

目黒区の痛ましい虐待死事件を受け、それまでの取り組みをまとめた緊急提言書を都知事に提出しました。

児童虐待防止へのスピード感を持った取り組みと同時に、「**児童相談所と警察の全件共有**」には**慎重な立場**で、様々な支援につなぐ対策強化をお願いしました。

topics  
02

## 種子法廃止に対し、新たな法整備と施策を求める 意見書を全会一致で提出しました



↑本会議場での賛成討論

種子法は米・麦・大豆の安定生産・供給を「国の役割」とする根拠法でした。しかし規制緩和を急ぐ政府により、農政審議会を通さずに廃止されてしまいました。

<懸念事項>

- ①これまでの知見が提供され、**多国籍企業が参入**
- ②**遺伝子組み換え**など食の安全の問題
- ③種子価格の値上がり、**小規模家族農業の衰退**
- ④種子が受け継ぐものから、**企業の管理化**に
- ⑤種苗法改正等も合わせた、**自家採種禁止の拡大**

各都道府県では独自の条例を制定する等、これまでの予算と体制を維持する対策をとっています。

**種子は規制緩和がふさわしい分野ではなく、営利・採算が問われる民間に任せるべきではないと考えます。**

ママの目線で  
子どもたちの  
未来のために

# 笹岡ゆうこ 市議会レポート

任期ラストイヤーは  
**文教委員会**  
(子どもたち関連)  
になりました!

**Profile** 1986年1月生まれ、32才。北町在住。  
小学2年生の息子の母。  
武蔵野中央幼稚園、武蔵野市立第一小学校、  
立教女学院中・高等学校、立教大学社会学部卒。  
新卒で住友商事入社

2010年 第一子出産(その間に切迫早産で退社)。  
2011年 原発事故をきっかけに、政治に興味を持つ。  
2014年 山田正彦元農水大臣の炉端政治塾にて学ぶ。  
2015年 統一地方選挙初挑戦、初当選。  
(ママ友と同級生などによるボランティア選挙)  
組織、団体からの推薦なし、無所属。